

くすりのしおり

内服剤

2019年01月作成

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名：ピドキサール錠 10mg

主成分：ピリドキサールリン酸エステル水和物(Pyridoxal phosphate hydrate)

剤形：白色の錠剤、直径 8.2mm、厚さ 4.4mm

シート記載：ピドキサール 10



この薬の作用と効果について

補酵素として生体内の種々の代謝に関与する活性型ビタミンB₆製剤です。

通常、ビタミンB₆の不足によって起こる皮膚、粘膜、神経の炎症や貧血の治療や、食事などから十分なビタミンB₆がとれないときの補給に用いられます。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は（：医療担当者記入）
- ・通常、成人は1日1～6錠（主成分として10～60mg）を1～3回に分けて服用しますが、年齢・症状により適宜増減されます。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・胃で溶けず、腸ではじめて溶けるように工夫されているので、かまずにそのまま飲んでください。
- ・飲み忘れた場合は、思い出したときにすぐ飲んでください。次回からは指示通りに飲んでください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。
- ・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

生活上の注意

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、発疹などの過敏症状などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・筋肉が痛む、手足のしびれ、脱力感、こわばる、赤褐色の尿になる〔横紋筋融解症〕

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

- ・直射日光と湿気を避けて、子どもの手の届かないところに室温（1～30℃）で保管してください。
- ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。